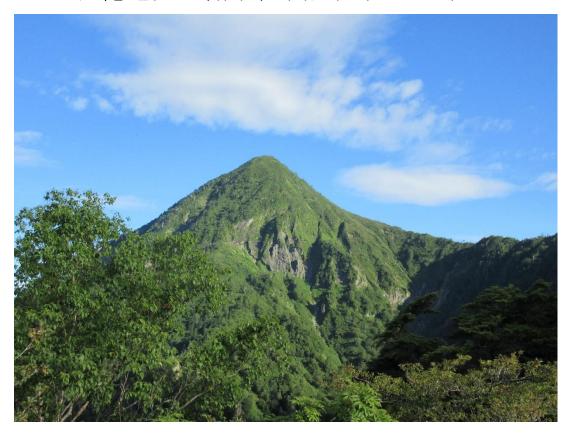
戸隠連山の最高峰 高妻山(2353m)



記録 福澤 卓三

山 行: 戸隠連峰 高妻山(2353m)

日 時: 2019年8月8日(木)~9日(金)

メンバー : 福澤卓三

コースタイム :

8月8日(曇り一時雨)

池袋バスターミナル (8:30) - (13:20) 長野 (13:30) - 戸隠キャンプ場 (14:50)

8月9日(晴れ)

幕営地(4:00) - 一不動避難小屋(6:30) - 五地蔵岳(8:00) - 高妻山(10:50) - 五地蔵岳・弥勒尾根分岐(12:45) - (15:15)戸隠キャンプ場(16:30) - 長野(18:30) - 高速バス - 池袋駅

8月8日 戸隠キャンプ場泊。15時前に到着したので登山口の偵察をした。夕方にわか雨が降ったが、天幕にフライをかけていたので防水はばっちり。夜は満天の星空だった。







一不動避難小屋ルートと弥勒尾根ルートの分岐。前日偵察して正解だった

8月9日





牧場を抜け、のぼりはじめてから沢に入り、一不動避難小屋までに5・6か所の渡渉がある。



鎖場がでてくる。雨の日にはかなりの水量になり、登山中止になることが予想される。 長い鎖場は左写真の直登する鎖場と、下のトラバスをする鎖場がある。トラバスは高度感はあるがスタンスはしっかりしているので、慎重にトラバスすれば問題はない。





高度感のある鎖場であるが、足場がしっかりあるので問題なくトラバスできる。



最後の水場である。 ここで水筒に水を入れる。 冷たくてうまい清水である。 水場をすぎて樹林帯に入り、 のぼりつめると一不動避難 小屋のある稜線にでる。



一不動避難小屋





ここから、左へ行くと戸隠山方面。右へ行くと五地蔵岳をへて高妻山へ続いている。ここからは 山頂は見えない。朝 4 時に出発して一番先に避難小屋についたが、ここから後続の登山者に 徐々に追い抜かれた。ウイークデイであったが思ったより登山者の数は多かった。 稜線上には修験道の行場の名残りの石祠が、一不動から十阿弥陀まであり目安になる。 最後の登りがきつかった。見晴らしのよい山であるがガスで見えなくて残念であった。



五地蔵 五地蔵山頂上



六弥勒



六地蔵が弥勒尾根の分岐点である。



七薬師



八観音



九勢至



十阿弥陀



高妻山(2353m)



戸隠山(1904m) 時間があれば高妻山と縦走したい山である